

製品名: NFAT1 (11H19) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe14636**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	100kDa

抗原情報

遺伝子名	NFATC2
別名	cytoplasmic 2; NF ATp; NF-ATc2; NF-ATp; NFAT 1; NFAT1; NFAT1-D; NFATc2; NFATp;
遺伝子 ID	4773.0
SwissProt ID	Q13469
免疫原	ヒト NFAT1 の合成ペプチド

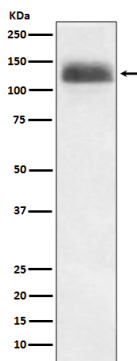
背景

T細胞におけるサイトカイン遺伝子の誘導発現、特に IL-2、IL-3、IL-4、TNF- α 、GM-CSF の誘導に関与する。T細胞におけるサイトカイン遺伝子の誘導発現、特に IL-2、IL-3、IL-4、TNF- α 、GM-CSF の誘導に関与する。GPC6 発現および WNT5A シグナル伝達経路の活性化を介して浸潤性遊走を促進する。

研究分野

MAPK_ERK_Growth;MAPK_G_Protein;WNT;WNT-T CELL 軸索ガイダンス;VEGF;ナチュラルキラー細胞を介した細胞傷害性;T細胞受容体;B細胞抗原;

画像データ



Ramos 細胞溶解物中の NFAT1 発現のウェスタンブロット分析。